

Panasonic®

取扱説明書

HDS600シリーズ専用
車載用地上デジタルチューナー



 Strada

品番

CY-TUD600D

はじめに

準備・確認

デジタルTVを見る

情報・設定

取り付け・配線

必要なときに

ナビゲーションの適合機種 (2007年1月現在)

CN-HDS635RD
CN-HDS630RD

CN-HDS625RD
CN-HDS620RD

CN-HDS635D
CN-HDS630D

CN-HDS625D
CN-HDS620D

**ご使用前に、「安全上のご注意」(※4～7ページ)を必ず
お読みいただき、安全にお使いください。**

保証書別添付

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 保証書は、お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。



内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●()内の数字は数量です。

① 地上デジタルチューナー  (1)	② 分配ボックス  (1)	③ 電源コード 分配ボックス用  コネクター:白 (1)	④ 通信ケーブル  3 m:コネクター黒 (1)
⑤ 地上デジタルアンテナ入力ケーブル  3 m:コネクター青 (1)	⑥ 地上デジタルチューナー接続ケーブル  3 m:コネクター黒 (1)	⑦ RCAコード  6 m (1)	⑧ TV・FM多重アンテナ  (左右各1)
⑨ TV・FM多重アンテナコード  左4m:右5.5 m (各1)	⑩ 地上デジタルアンテナコード  左4m:右5.5 m (各1)	⑪ アーステープ  (2)	⑫ コードクランパー アンテナコード用  (10)
⑬ ベース金具  (2)	⑭ L型金具  (2)	⑮ 座付きねじ  M5×6 mm (2)	⑯ 座付きタッピンねじ  φ6×20 mm (4)
⑰ 座付き六角ナット  M5 (4)	⑱ マジックテープ 分配ボックス用 地上デジタルチューナー用  (4)	⑲ 粘着テープ  35 mm×80 mm (2)	その他の付属品 クリーナー (TV・FM多重アンテナ用)  (1)
その他の付属品 TUD600用プログラムSDメモリーカード  (1)	主な添付品 取扱説明書(本書)  (1)	保証書  (1)	ビーキャスト B-CASカード (ユーザー登録ハガキ付)※  (1)

※「①地上デジタルチューナー」に同梱

内容物の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

販売店様へのお願い

B-CASカードは、地上デジタルテレビ放送を受信するために必要です。パッケージを開封すると、「B-CASカード使用許諾契約約款」に同意されたとみなされますので、開封せず、そのままお客様へお渡しください。

もくじ

はじめに	情報・設定
安全上のご注意.....4	いろいろな情報を見る
使用上のお願い.....8	放送局一覧.....26
主な特長.....9	アンテナレベル.....26
ご使用の前に.....10	放送メール.....27
本書の読みかた.....10	B-CASカード.....27
	本機に関する情報(ID表示).....27
準備・確認	チャンネルの設定
B-CASカードを挿入する	ホームモードで使用するチャンネルを設定する(ホームスキャン).....28
B-CASカードについて.....11	おでかけモードで使用するチャンネルを設定する(おでかけスキャン).....30
B-CASカードを本機に挿入する.....11	選局設定
準備・確認	受信状態に応じて地上デジタル放送とワンセグを自動的に切り換える.....31
かんたん設置設定を行う.....12	データサービスを選局する/しないを設定する.....31
かんたん設置設定を変更・再確認するには.....14	受信設定32
デジタルTVを見る	地域設定
地上デジタル放送を見る	地域設定を変更する.....32
デジタルTVに切り換える.....16	地域設定をお買い上げ時の状態に戻す.....33
デジタルTVの基本操作.....16	個人情報消去
順送りでチャンネルを選ぶ.....17	デジタルチューナーの設定をお買い上げ時の状態に戻す.....33
リストからチャンネルを選ぶ.....17	取り付け・配線
同じチャンネル番号に複数の放送局が登録されているときは.....17	バージョンアップする.....36
ホームモード/おでかけモードを切り換える.....18	取り付け・配線のしかた
地上デジタル放送/ワンセグを切り換える.....18	取り付け・配線の前に.....37
番組表を見る	作業の順序.....37
番組表を表示させる.....19	貼り付けているTV・FM多重アンテナのはがしかた.....37
番組内容を見る.....19	TV・FM多重アンテナの貼り付けかた.....38
データ放送を見る	地上デジタルチューナーの取り付けかた.....42
データ放送を表示させる.....20	分配ボックスの取り付けかた.....43
データ放送を操作する.....20	配線時のお願い.....43
文字入力のしかた	ロック付きコードの取りはずしかた.....43
画面キーボードの使いかた.....21	配線のしかた.....44
入力モードを切り換える.....21	取り付けを確認する46
文字を入力する.....21	必要なときに
文字を変換する.....21	故障かな!?.....48
画面キーボードを消去する.....21	アイコン一覧.....50
各種信号を切り換える	用語解説.....51
信号切換.....22	本機のお手入れ.....52
緊急警報放送(EWS)を見る	仕様.....53
緊急警報放送(EWS)について.....23	保証とアフターサービス.....54
自車周辺の緊急避難場所を探す.....23	

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

配線・取り付けに関するご注意

DC12 V \ominus アース車で使用する



本機はDC12 V \ominus アース車専用です。DC24 V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

指定に従って配線・取り付けをする



説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの \ominus 端子をはずす



バッテリーの \ominus 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

運転や視界を妨げたり・同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近など)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。



警告

配線・取り付けに関するご注意

取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない



禁止

車の保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで部品などが飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

フィルムアンテナは、取付許容範囲内に貼り付ける



保安基準に適合するように、指定に従って貼り付けてください。視界不良による交通事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのとは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する




車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。


警告

ご使用に関するご注意


運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない

 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。


機器内部に水や異物を入れない

 内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。


SD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

 あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。


大きな音量で使用しない

 車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。


故障や異常な状態のまま使用しない

 万一、故障（画像が映らない、音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。


雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない

 落雷による感電の恐れがあります。
接触禁止


注意

配線・取り付けに関するご注意


水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

 雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。


高温になる場所などに取り付けない

 直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。


本機の通風孔をふさがない

 内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。


必ず付属品や指定の部品を使用する

 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

コードを破損しない


 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。
● 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
● ドライバーなどの先で押し込まないでください。

配線・取り付け / 取りはずしは、専門技術者に依頼する


 配線・取り付け / 取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

ご使用に関するご注意

車載用以外には使用しない

 車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない

 落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

使用上のお願い

地上デジタル放送について

- デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。これらの機器とは離してご使用ください。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴すると正常に受信できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないでください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを受信することは、有料サービス契約上禁止されています。
- 本機はARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

B-CASカードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させないでください。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- IC(集積回路)部には手をふれないでください。
- 分解加工は行わないでください。
- ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。
- 使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを正しく挿入してください。
- 盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないようにすることをお奨めします。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ピーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000250

- カードの不具合と確認された場合は、上記カスタマーセンターにお問い合わせください。修理センターなどでカード交換を行った際発生した作業工賃などの費用は、お客様のご負担となります。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

著作権について

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・トラック・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償はできません。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

主な特長

■ 地上デジタル放送とワンセグ放送に対応

- **番組表**
各放送局の番組表を見ることができます。
- **データ放送**
地上デジタルのデータ放送に対応しています。(ワンセグのデータ放送には、対応していません。)

■ ナビゲーション連携機能

- **自宅登録との連動**
ナビゲーションで郵便番号から自宅登録すると、地上デジタルチューナーの地域設定に反映されます。
- **緊急警報放送(EWS)との連動**
視聴中のチャンネルで緊急警報放送を開始すると、自動的に緊急警報放送に切り換わります。また、緊急警報放送受信時は、自車位置の最寄の広域避難場所を検索することができます。

■ タッチ操作

- **タッチ操作できます。**
ナビゲーションの画面に表示されるタッチキーで、地上デジタルチューナーのすべての操作ができます。(かんたん設置設定をのぞく)

■ リモコン

- **リモコンで、ナビゲーションと地上デジタルチューナーの両方を操作できます。**

HDS630RD/D・HDS620RD/D

ナビゲーションに付属のリモコンでは、地上デジタルチューナーの一部の操作ができません。(※下記)
別売のリモコン(CA-RM600D)を使うと、全ての操作ができます。

■ 機能相違点一覧

		機 種 (ナビゲーション)				
		HDS635RD/D・ HDS625RD/D	HDS630RD/D・HDS620RD/D 年度更新した場合※1	HDS630RD/D・HDS620RD/D 年度更新していない場合		
機 能	自宅登録との連動	12	○	○	×	
	タッチ操作	—	○	○	○	
	E W S	緊急警報放送への自動切り換え	23	○	○	○
		緊急警報放送受信時、最寄の広域避難場所の検索	23	○	○	×
	リ モ コ ン 操 作	ナビゲーションの操作	—	ナビゲーションに付属のリモコンで可能	ナビゲーションに付属のリモコン、または、別売のリモコン(CA-RM600D)で可能	
地上デジタルチューナーの操作		—	ナビゲーションに付属のリモコンで可能	別売のリモコン(CA-RM600D)で可能、ナビゲーションに付属のリモコンでは一部の操作ができません。*2		

※1 別売の地図データ更新キットが必要です。

※2 ナビゲーションに付属のリモコンでは、以下の操作ができません。

- **青**、**赤**、**緑**、**黄** ボタンの選択
- 番組表の表示
- データ放送の表示
- ホームモード/おでかけモードの切り換え

なお、チャンネル選局では11チャンネルは**✕**を、12チャンネルは**■**を使用して選局してください。

ご使用の前に

初めてお使いになるときは、以下に従って準備と設定を行ってください。

はじめに

- ナビゲーションの状態をご確認のうえ、必要な場合はバージョンアップを行ってください。(P.35、36ページ)

1 接続する

- ① 取り付け・配線をする(P.37ページ)
- ② 取り付けを確認する(P.46ページ)

- 接続はお買い上げの販売店にご依頼ください。

2 B-CASカードを挿入する

(P.11ページ)

3 かんたん設置設定を行う

(P.12ページ)

準備完了

(地上デジタル放送をご覧になれます。)

本書の読みかた

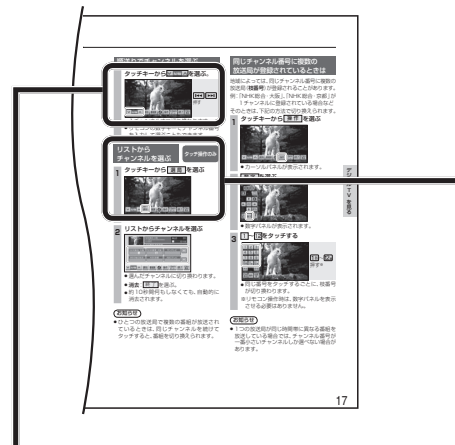
本書では、CN-HDS635RDを例に、本体ボタン、タッチキー、リモコンでの操作を下記のように説明しています。

HDS630RD/D・HDS620RD/D

- 本体ボタンとタッチキーで操作してください。
- ナビゲーションに付属のリモコンでは一部の操作ができません。(P.9ページ)
- 別売のリモコン(CA-RM600D)を使うと、本書に記載しているリモコンでの操作が可能です。

■ボタンの凡例

種類	凡例
タッチキー	行き先設定 情報
本体ボタン	AUDIO MENU 現在地
リモコンボタン	▶▶ (決定) ビュー 戻る
その他	⌚: 1秒以上押す(タッチする)



本体ボタン(タッチキー)とリモコンの両方で操作できる場合

タッチキーまたは本体ボタンでの操作



本体ボタン(タッチキー)とリモコンのどちらかのみで操作できる場合



B-CASカードを挿入する

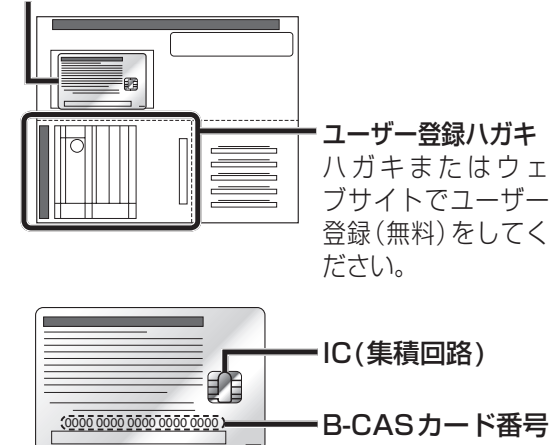
B-CASカードについて

- カードの説明書に記載の文面をよくお読みください。必ず挿入してください。
- B-CASカードを挿入しないとデジタル放送を視聴できません。
- 「使用許諾契約約款」をよくお読みください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

B-CASカード

デジタル放送を視聴するために必要です。



- 添付のハガキまたはウェブサイトから、B-CASカードのユーザー登録を行ってください。(ナビゲーションのユーザー登録とは別にユーザー登録が必要です。)
- B-CASカード裏面のB-CASカード番号は、お問い合わせの際に必要です。忘れないようにメモをとっておいてください。

お知らせ

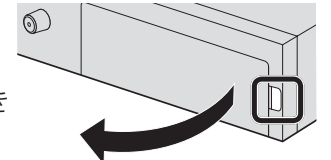
- 必ずB-CASカードを地上デジタルチューナーに挿入して、使用してください。B-CASカードを挿入しないとデジタル放送の受信ができません。
- 付属のB-CASカードは地上デジタル専用です。BS/110度CSデジタル放送対応受信機には使用しないでください。

B-CASカードを本機に挿入する

1 車のエンジンを切る (ACCをOFFにする)

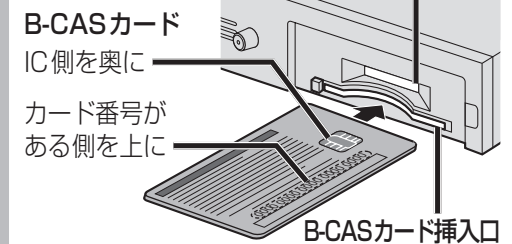
2 を押す

- ふたが開きます。



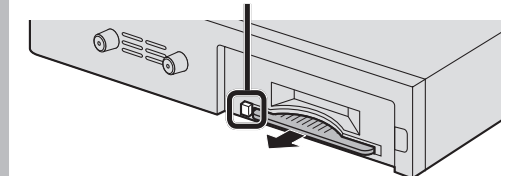
3 付属のB-CASカードを挿入する

SDメモリーカード挿入口
地上デジタルチューナーの内部ソフトのバージョンアップに使用します。それ以外の用途には使用できません。



- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 必ずふたを閉めてください。

■ B-CASカードを取り出すには エンジンを切った状態で、B-CASカード取出ボタンを押す



- B-CASカードにはICが組み込まれています。画面にメッセージが表示されたとき以外は電源が入った状態で抜き差ししないでください。
- 電源が入った状態でB-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。(P.27ページ)

お知らせ

- 盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないようにすることをおすすめします。

はじめに

準備・確認

かんたん設置設定を行う

リモコン操作のみ

はじめてデジタルTVに切り換えたときは、「かんたん設置設定画面」が表示されます。地上デジタル放送をご覧になる前に、必ずかんたん設置設定を行ってください。HDS630・HDS620に付属のリモコンでも操作できます。

- MENU** を押す
 - ツートップメニューが表示されます。
- オーディオ側の **すべて** を選ぶ
 - オーディオメニューが表示されます。
- デジタルTV** を選ぶ
 - 「かんたん設置設定画面」が表示されます。
- 「決定」** を選ぶ
 - 「地域設定画面」が表示されます。

地域設定

地域の情報を受信するために、地域を登録します。

- お住まいの地域の郵便番号を入力する**

かんたん設置設定

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

540-0001

数字キーで入力

決定 決定

HDS635RD/D
HDS625RD/D

訂正

HDS630RD/D
HDS620RD/D

訂正

 - HDS635RD/D・HDS625RD/D
 - HDS630RD/D・HDS620RD/D

年度更新した場合

郵便番号から自宅登録している場合は、郵便番号の入力は必要ありません。
- お住まいの都道府県を選ぶ**

かんたん設置設定

お住まいの都道府県を選択してください。データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

地域設定 大阪府

決定 選ぶ

決定 決定

伊豆、小笠原諸島、南西諸島鹿児島県地域は、下記のとおり設定してください。

 - 伊豆、小笠原諸島地域 → 東京都島部
 - 南西諸島鹿児島県地域 → 鹿児島県島部
- 「はい」を選ぶ**

かんたん設置設定

地上デジタルチャンネル設定を行いますか？ 次の場合、何も受信しない可能性があります。

 - アンテナが地上デジタルに対応していない。
 - 現在の地域で地上デジタル放送が開局していない。
 - 電波を受信できないような場所にいる。

「はい」を選択すると、次の設定へ進みます。

はい いいえ

決定 選ぶ

決定 決定

 - 「受信チャンネル設定画面」が表示されます。
 - 「いいえ」を選ぶと、「B-CASカードテスト」の画面 (p.14 ページ) が表示されます。

受信チャンネル設定

地上デジタル放送のチャンネルを設定します。(ホームスキャン)

- お住まいの地域を選ぶ**

地域設定

地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。

地域選択 大阪

決定 選ぶ

決定 決定

 - 受信できる地上デジタル放送のチャンネルが検索されます。
 - チャンネルの検索が完了すると、一覧表が表示されます。
 - 地域によっては、検索が完了するまで時間がかかる場合があります。(約5分)
- 受信チャンネル設定を終了するとき**

1「終了」を選ぶ

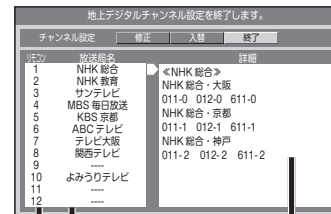
2「はい」を選ぶ

3「修正」を選ぶ

4「入替」を選ぶ

 - チャンネルを修正するとき
 - 2つのチャンネルを入れ替えるとき

受信チャンネル設定画面の見かた



放送局名
リモコン(数字パネル)の選局ボタン

同じ系列局で受信できるチャンネル(複数ある場合があります)。ワンセグは、青色で表示されます。

チャンネルを修正する

- チャンネルを選ぶ**

修正したい設定を選択してください。

チャンネル設定

チャンネル番号	放送局名	詳細
1	NHK総合	<NHK総合>
2	NHK教育	NHK総合・大阪
3	サンテレビ	011-0 012-0 611-0
4	MBS毎日放送	NHK総合・京都
5	KBS京都	011-1 012-1 611-1
6	ABCテレビ	NHK総合・神戸
7	テレビ大阪	011-2 012-2 611-2
8	関西テレビ	
9	よみうりテレビ	
10	----	
11	----	
12	----	

決定 選ぶ

決定

「放送局名」にカーソル移動
- 放送局名を選ぶ**

修正したい設定を選択してください。

チャンネル設定

チャンネル番号	放送局名	詳細
1	NHK総合	<NHK総合>
2	NHK教育	NHK総合・大阪
3	サンテレビ	
4	MBS毎日放送	
5	KBS京都	
6	ABCテレビ	
7	テレビ大阪	
8	関西テレビ	
9	よみうりテレビ	
10	----	
11	----	
12	----	

決定 選ぶ

 - チャンネルが修正されます。
 - 引き続きチャンネルを修正する場合は、決定を押して、「リモコン」にカーソルを移動させてから、手順9-①~9-②を行ってください。
 - 戻るを押すと、手順9に戻ります。

チャンネルを入れ替える

- 入れ替えたいチャンネルを選ぶ**

入れ替えたい設定を選択してください。

チャンネル設定

チャンネル番号	放送局名	詳細
1	NHK総合	<NHK総合>
2	NHK教育	NHK総合・大阪
3	サンテレビ	
4	MBS毎日放送	
5	KBS京都	
6	ABCテレビ	
7	テレビ大阪	
8	関西テレビ	
9	よみうりテレビ	
10	----	
11	----	
12	----	

決定 選ぶ

決定
- 入れ替え先のチャンネルを選ぶ**

入れ替えたい設定を選択してください。

チャンネル設定

チャンネル番号	放送局名	詳細
1	NHK総合	<NHK総合>
2	NHK教育	NHK総合・大阪
3	サンテレビ	011-0 012-0 611-0
4	MBS毎日放送	NHK総合・京都
5	KBS京都	011-1 012-1 611-1
6	ABCテレビ	NHK総合・神戸
7	テレビ大阪	011-2 012-2 611-2
8	関西テレビ	
9	よみうりテレビ	
10	----	
11	----	
12	----	

決定 選ぶ

決定

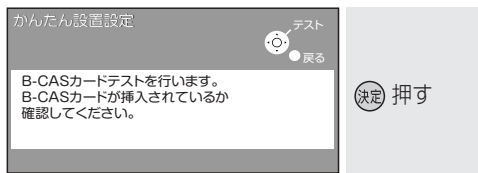
 - チャンネルが入れ替わります。
 - 引き続きチャンネルを入れ替える場合は、手順9-①~9-②を行ってください。
 - 戻るを押すと、手順9に戻ります。

かんたん設置設定を行う(つづき)

B-CAS カードテスト

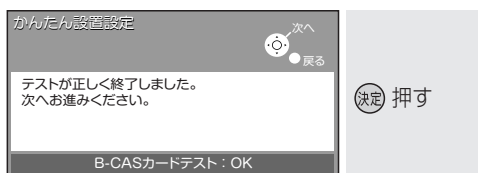
B-CASカードが正しく動作するかを確認します。

10 決定を押す



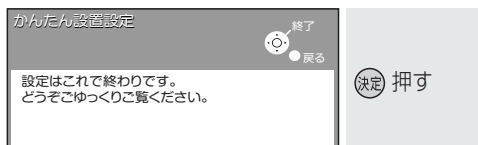
- B-CASカードテストを開始します。

11 テスト結果を確認し、決定を押す



- OK: 正常に動作しています。
- NG: 正常に動作していません。
- どちらの結果が出た場合も、いったん手順12に進んでください。

12 決定を押す



- かんたん設置設定を終了します。
- B-CASカードテストの結果がNGだった場合は
下記の手順で再度B-CASカードのテストをしてください。
 - ① 車のエンジンを切る。(ACC OFF)
 - ② B-CASカードを取り出す。
 - ③ B-CASカードを正しく挿入する。
 - ④ 車のエンジンをかける。(ACC ON)
 - ⑤ B-CASカードテストを行う。
(P.27ページ)

これで準備完了です。
地上デジタル放送をご覧になれます。

かんたん設置設定を変更・再確認するには

「かんたん設置設定画面」は、一度設定すると、個人情報を消去(P.33ページ)するまで表示されません。

引越して受信地域が変わったなどの理由で、かんたん設置設定の項目を変更したい場合は、下記のメニューから設定してください。

地域設定

「情報/設定」メニューの「システム設定」→「地域設定」から設定してください。(P.32ページ)

受信チャンネル設定

「ホームモード」(P.18ページ)に切り換えて、「情報/設定」メニューの「システム設定」→「チャンネル設定」から設定してください。(P.28ページ)

B-CAS カードテスト

「情報/設定」メニューの「B-CASカード」から確認してください。(P.27ページ)